

第1回そだつ部会会議録

日 時	2017年4月25日(火) 13:30~15:30
場 所	地域連携交流施設
テ ー マ	1、参加メンバー 2、協議課題 3、その他 4、次回開催日の調整
内 容	<p>1、参加メンバー：10名</p> <p>2、協議課題</p> <p>○播磨町地域自立支援協議会とは</p> <p>★この協議会は、障がいのある人の暮らしに関する<b>個別課題・地域課題</b>に取り組むことを基本にしています。</p> <p>★この協議会は、本人を含む当事者、地域住民団体、事業者、雇用、教育、保健医療、福祉等の関係者からなる組織の中で、<b>相談支援</b>が個々に行き届くように、人と人を<b>ネットワーク</b>する役割を果たしていくものです。</p> <p>★この協議会は、<b>障害者計画、障害福祉計画</b>が<b>実情</b>に合うように協議検討し、組織構成員全てが、<b>課題解決</b>に向け、それぞれの立場で何が可能か<b>役割分担</b>を明確にしていくことにあります。</p> <p>○かけはしCAFÉについて</p> <p>「かけはし」の意義や必要性はなんだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・母子手帳には書けない事を書ける</li> <li>・写真などを使って、家族も含めて知るものになる</li> <li>・自分の子どもの障害を認識するきっかけになる</li> <li>・「かけはし」を書く事が難しい人もいるので、家族の支援も必要</li> <li>・小学校の2・3年ぐらいから書く意欲が減るが、その頃からの問題が出てくる友達関係など書く事が必要ではないか</li> <li>・子供の過去を振り返る機会になり、育児日誌になればいい</li> <li>・健康状態やこだわりが分かる。初めて会っても把握できる</li> <li>・いろんな場へ引き継ぎしやすい</li> <li>・何度も同じ説明をしなくて済む</li> <li>・子供の振り返りや整理ができる</li> <li>・「かけはし」がどのような活用の状況か、わからない →実際のところ、どのくらいの人が担任に見てもらっているのだろうか？</li> <li>・先生が忙しいのに「かけはしを見てほしい」と出してもいいのだろうか悩む保護者も多いのではないか →一斉に「かけはし」を出す日を設定できないのだろうか</li> <li>・学校等の資料を「かけはし」を同じものにはできないのか</li> <li>・行政窓口や保健師さんに「かけはし」を持ってきた人はいない</li> </ul>

#### 「かけはし CAFE」の開催時期・場所

- ・地域連携施設は、初めての人には入りにくいかもしれない。子育て支援センターとかなら気軽に行きやすいかも
- ・1回は支援センター等、ちがう場所で開催してみてもいいのではないか
- ・「来てください」と要望があるなら、親の会などに出張してもいいのではないか
- ・明石市自立支援協議会では呼ばれば、書き方講座（書き方を教えている）の出前講座あり。保健師さんが、幼稚園・学校・障害者施設などへ出かけている
- ・事業所へ「かけはし」の啓発をし、事業所と一緒に開催する
- ・他市町の参加はどうするのか → 他市町参加OKなら、事業所で広報しやすい
- ・平日の午前中が、保護者は集まりやすいのではないか
- ・昨年の開催時期、7月と1月頃でいい

#### ○3市2町の取組み（濱口さん説明）

- ・東播磨圏域は活発に自立支援の活動を行っている

#### 高砂

- ・「子ども部会」参加者20数名 事業所放課後デイサービス・親の会・教育委員会など
- ・26・27年度は「性・人と距離感」がテーマ。研究検討した。研修会開催や冊子を作った
- ・28年度は「虐待について」考えた
- ・部会の下に事業所ワーキングがある。事業所間の情報共有やシートづくり

#### 加古川

- ・くらし・こども部会で、防災等のくらしがメイン
- ・今後は、事業所ワーキングをする予定
- ・医療的ケア子どもの送迎問題について、個別のワーキングチームを作った。親の病気などで学校へ行けない事について、全国の調査をして、就学奨励費をタクシーにチェンジできることを勉強した。

#### 稲美町

- ・今年度、こども部会を作成予定

#### 明石市

- ・事業所連絡会 月1回40事業所など集まって情報交換・ワンポイントレッスンあり
- ・普及啓発のDVD作成 送迎バスを見て差別や偏見などがあったことがきっかけ  
→明石のあおぞら園から始まる。1万人メッセージを市民にしてもらおう  
→事業所の内容紹介や、子供の特性理解を映像でみてもらう（30分程度）  
→赤い羽根募金にブースをもらって、駅前ビルのオープン時に映像を流して参加してもらおう  
→ボランティアで、すごい編集をする人がいる

今後は、3市2町で連携していきましょう！！

#### 3、その他

##### ○はたらく部会

- ・はたらく現場見学会：6月14日（水）9：10頃播磨町役場集合 予定

##### ○推進会議・全体研修会

- ・推進会議：6月21日（水）10：00～ 播磨町役場3階BC会議室

- ・全体研修会：7月26日（水）10：00～12：00 播磨町健康いきいきセンター  
「障害のある子どもの子育て支援のシステムと計画相談」（仮）  
講師：宮田広善 医師  
（姫路聖マリア病院 重度障害総合支援センタールルド所長）  
濱口直哉 氏（地域支援センターあいあむ）

#### 4、次回開催日の調整

平成28年5月17日（火）13：30～15：30 場所：地域連携交流施設